

キャリア教育 「よのなか先生」に学ぶ

西階中 夢はぐくむ講演会

2021/7/19
延岡

キャリア教育の一環として、延岡市立西階中学校（城背勇司校長）は、このほど、2年生107人を対象に「夢をほぐくむ講演会」を開いた。市キャリア教育支援センターに登録しているよのなか先生（黒木保善さん（昭和社長）長濱浩さん（市商工観光部主事）岩本武士さん（自谷塾）吉田希美さん（県立延岡病院看護師）滝口喜さん（延岡信用金庫課長）が講師として招かれ、自身の経験や仕事に対する心構えなどを話した。

最初の30分は五つのクラスごとに実施。講師の5人は各クラスで講話し

「このうち同校の卒業生でもある黒木さんは、ものつくりこだわった自社の事業内容や現場で活躍する女性の姿などを紹介。後輩たちに「夢はありますか」と投げ掛け、「中学時代は多感な故に大事な時代。将来、なりたいたい目標を明確にするのが大切」と話した。自身は勉強があまり好きではなかったが、尊敬できる先生の先生と出会ったことで数学が得意に。それをきっかけに他教科の成績も伸びた経験から「どんな仕事にも勉強は一生、付いてくる。中学時代の今やることで慣れることができるし、自信になる。それは大人になっても不可欠な力」と話した。

「また、「登録者が多くても、再回数数が伸びなければ収入にはつながらず、多くの人がユーチューブだけで収入を得る」と話し

「高島慈寛さんは「自分の夢や好きなことに真剣に取り組むことや、友達と話したりチームワークを高めたりすることが大事なんだ」と思った。これからはこの二つを意識して部活に取り組むたい。松田彩音さんは岩本さんの話に「人生とは、自分だけのチャンネルを探そう旅だ」という言葉が心に残った。また、ユーチューブが何時間かけて作

られていたことが分かった。また、長濱さんの話を聞いて橋本司さんは「話を聞いて県内で働こうと決めた。将来を考える良い機会になった。吉田さんの話を耳を傾けた齋藤日真莉さんは「失敗すると落ち込むけれど、課題を見つけていることもできる」という言葉が印象に残った。これから、失敗しても課題を見つけていくことができたと思う、自分らしく頑張っていきたい。甲崎健心さんは「滝口さんの話から金融機関のことを知ることができた。たさんの仕事があること、なりたい職業の要素を考えようと思っ」と感想を話していた。

「このうち同校の卒業生でもある黒木さんは、ものつくりこだわった自社の事業内容や現場で活躍する女性の姿などを紹介。後輩たちに「夢はありますか」と投げ掛け、「中学時代は多感な故に大事な時代。将来、なりたいたい目標を明確にするのが大切」と話した。自身は勉強があまり好きではなかったが、尊敬できる先生の先生と出会ったことで数学が得意に。それをきっかけに他教科の成績も伸びた経験から「どんな仕事にも勉強は一生、付いてくる。中学時代の今やることで慣れることができるし、自信になる。それは大人になっても不可欠な力」と話した。

「また、「登録者が多くても、再回数数が伸びなければ収入にはつながらず、多くの人がユーチューブだけで収入を得る」と話し

「高島慈寛さんは「自分の夢や好きなことに真剣に取り組むことや、友達と話したりチームワークを高めたりすることが大事なんだ」と思った。これからはこの二つを意識して部活に取り組むたい。松田彩音さんは岩本さんの話に「人生とは、自分だけのチャンネルを探そう旅だ」という言葉が心に残った。また、ユーチューブが何時間かけて作

られていたことが分かった。また、長濱さんの話を聞いて橋本司さんは「話を聞いて県内で働こうと決めた。将来を考える良い機会になった。吉田さんの話を耳を傾けた齋藤日真莉さんは「失敗すると落ち込むけれど、課題を見つけていることもできる」という言葉が印象に残った。これから、失敗しても課題を見つけていくことができたと思う、自分らしく頑張っていきたい。甲崎健心さんは「滝口さんの話から金融機関のことを知ることができた。たさんの仕事があること、なりたい職業の要素を考えようと思っ」と感想を話していた。

「また、「登録者が多くても、再回数数が伸びなければ収入にはつながらず、多くの人がユーチューブだけで収入を得る」と話し

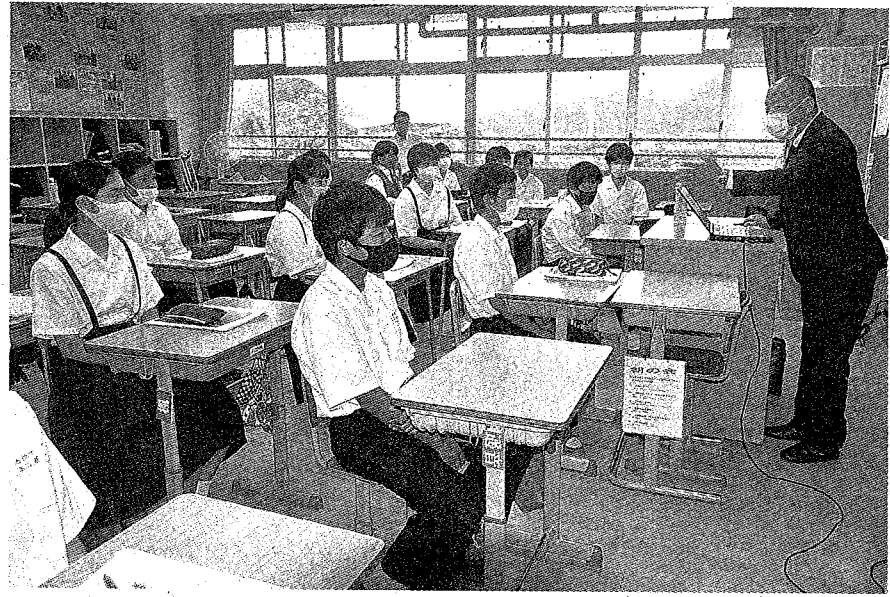
「このうち同校の卒業生でもある黒木さんは、ものつくりこだわった自社の事業内容や現場で活躍する女性の姿などを紹介。後輩たちに「夢はありますか」と投げ掛け、「中学時代は多感な故に大事な時代。将来、なりたいたい目標を明確にするのが大切」と話した。自身は勉強があまり好きではなかったが、尊敬できる先生の先生と出会ったことで数学が得意に。それをきっかけに他教科の成績も伸びた経験から「どんな仕事にも勉強は一生、付いてくる。中学時代の今やることで慣れることができるし、自信になる。それは大人になっても不可欠な力」と話した。

「また、「登録者が多くても、再回数数が伸びなければ収入にはつながらず、多くの人がユーチューブだけで収入を得る」と話し

「高島慈寛さんは「自分の夢や好きなことに真剣に取り組むことや、友達と話したりチームワークを高めたりすることが大事なんだ」と思った。これからはこの二つを意識して部活に取り組むたい。松田彩音さんは岩本さんの話に「人生とは、自分だけのチャンネルを探そう旅だ」という言葉が心に残った。また、ユーチューブが何時間かけて作

られていたことが分かった。また、長濱さんの話を聞いて橋本司さんは「話を聞いて県内で働こうと決めた。将来を考える良い機会になった。吉田さんの話を耳を傾けた齋藤日真莉さんは「失敗すると落ち込むけれど、課題を見つけていることもできる」という言葉が印象に残った。これから、失敗しても課題を見つけていくことができたと思う、自分らしく頑張っていきたい。甲崎健心さんは「滝口さんの話から金融機関のことを知ることができた。たさんの仕事があること、なりたい職業の要素を考えようと思っ」と感想を話していた。

「また、「登録者が多くても、再回数数が伸びなければ収入にはつながらず、多くの人がユーチューブだけで収入を得る」と話し



黒木保善さん（昭和社長）＝右端＝の話を聞く生徒

同校では「総合的な学習の時間」を活用したキャリア教育に取り組む。今年度も自己の良さを考え、地域に貢献する心を育てることを目的に4月30日から4回にわたって実施し、働くことや自己実現をテーマにそれぞれの道のプロを招いて講演を開催。最終回には市キャリア教育支援センター長の水永正憲さんを講師に招き、「君たちはどう生きるのか？」をテーマに話を聞いた。

2021/6/4